



平成 25 年 5 月 28 日

各 位

東 京 都 千 代 田 区 麴 町 三 丁 目 2 番 4 号
会 社 名 株 式 会 社 ス リ ー ・ デ ィ ー ・ マ ト リ ッ ク ス
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 高 村 健 太 郎
(コード番号: 7777)
問 合 せ 先 取 締 役 新 井 友 行
電 話 番 号 03 (3511)3440

自己組織化ペプチド技術の『肝臓・膵臓再生特許』に関する特許取得のお知らせ

当社が国立大学法人岡山大学と共同で出願しておりました自己組織化ペプチド技術について、肝臓・膵臓再生への適用に関して日本における特許が成立いたしましたので、お知らせいたします。

- 【発明の名称】 細胞の培養方法および細胞培養物
【特許番号】 特許第 5263756 号
【特許権者】 国立大学法人 岡山大学、当社（株式会社スリー・ディー・マトリックス）

本特許は、自己組織化ペプチドを足場にして培養する方法とその応用に関する特許で、自己組織化ペプチドによる 3 次元足場環境下で肝細胞もしくは膵島（膵臓細胞の集団）を培養することの有用性が示されております。当該分野に関して、小林直哉博士（岡山西大寺病院 理事長、元岡山大学病院講師）が臨床応用に向けた成果を論文や学会で発表しております。

肝細胞と膵島の培養では、2 次元的（平面的）な培養面で継代培養を重ねると、細胞の機能が消失することが知られており、機能が維持された細胞を培養することは難しく、現在も多くの研究が進められております。本特許に示された 3 次元培養法は肝細胞と膵島の機能を維持できる培養方法の一つになります。

当社は今後も本特許を活用して再生医療領域での研究開発を進めてまいります。同領域では、骨再生・皮膚再生の分野は開発段階にあり、臓器再生の分野は研究段階にあります。当社は今後も有効な医療製品の開発を進め企業価値の拡大を図ってまいります。

なお、現段階においては、本件による本年度以降の業績予想への影響はありません。

以 上